

日本共産党



小矢部市議会議員

すなたよしあき

砂田喜昭

・1947年（昭和22年）生まれ
・高岡工芸高校電気科卒
・電電公社福野電話局勤務（5年）
・日本共産党呉西地区常任委員
【趣味】もみじの鉢植え

明るい
小矢部

2014年4月号外
発行：日本共産党小矢部市委員会
小矢部市七社245 Tel.67-4322
日本共産党小矢部市委員会の見解を紹介します。

くらし・福祉を応援する市政を 安倍政権の暴走にNO！

みなさんと力を合わせて
とりくみます

くらし・福祉

◇◇◇◇◇ 国民健康保険税のさらなる引き下げ
◇◇◇◇◇ 高齢者介護、障害者福祉の施設、サービスの拡充
◇◇◇◇◇ 市営バスの運行改善を
正規雇用の拡大で、若者に生きがいを

こども・教育

◇◇◇ 少人数学級の実現で、ゆきどいた教育を
◇◇◇ 北陸中央病院 小児科・産科の再開を
保育料の軽減

まちづくり

◇◇◇ 下水道計画を見直し、散居村では市営合併処理浄化槽方式で、全域の下水道化を
再生可能エネルギーの活用で、地域に根ざした産業振興を
住宅リフォームに支援を。空き家の活用対策を
アウトレットに地域との共存共栄を求め、社会的責任を果たさせる
志賀原発の再稼働に反対、原子力防災訓練の実施

農業は市の基幹産業

◇◇◇ 各界各層と力を合わせ、TPP交渉からの撤退を
主要な農作物の価格安定対策と農産物の販路拡大を
生ごみの堆肥化と農地に有機肥料推奨を



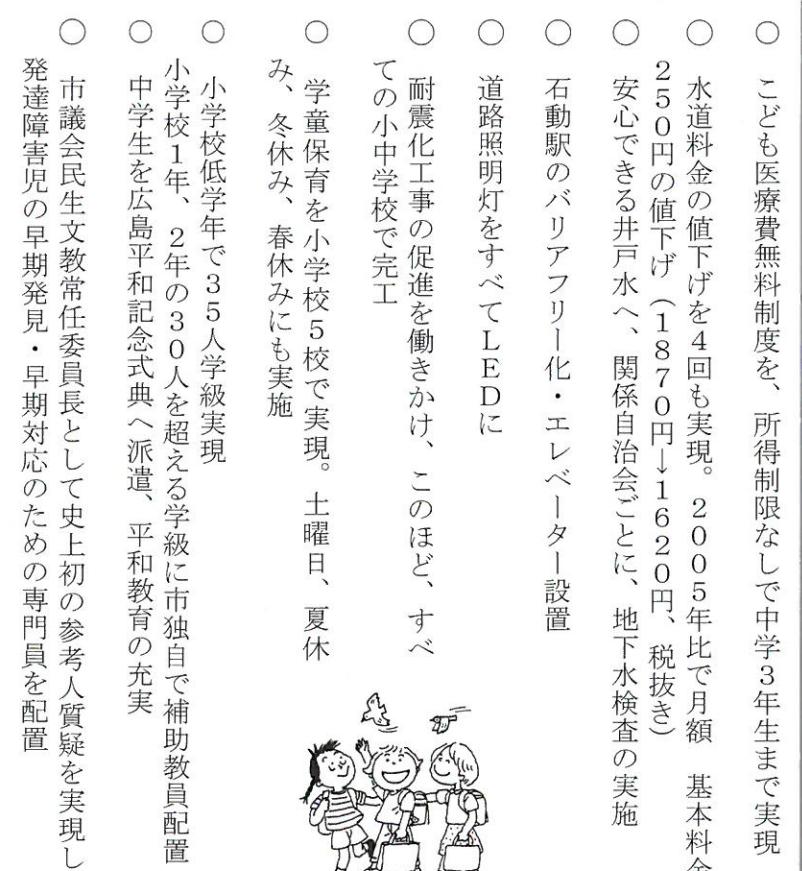
「TPPって、何」のつどい
で「故郷を守ろう」と訴える



下水道計画の見直しを

みなさんといっしょに 実現しました

- ▼ 皆さんの目線で、税金の使い方をしっかりチェック
- ▼ 市民の声を受け止め、調査、研究して、道理ある提案
- ▼ 地域の要望や生活相談に、国・県とも交渉し、親身な努力



7期28年の 豊かな実績

主なものを紹介します。

ごあいさつ

「年金暮らしに消費税8%は痛い」。この声をしつかり受け止め、暮らし・福祉・教育に力を入れます。市は、三井アートレットパーク誘致に40億円超の財政出動です。石動駅、総合会館や図書館の改築など、大型事業が目白押しです。市民の声を取り入れさせ、その規模や内容、運営に反映させます。

安倍政権は特定秘密保護法を強行、さらに憲法を変えて「戦争できる国」へ。TPPで農業・医療などを壊してよいのでしょうか。「これからどうなるの」「心配だ」と不安の声が聞かれます。皆さんと力を合わせて、この暴走を食い止めるためにがんばります。

市民の要望、願いを聞いたらすぐに動きます。初心を忘れず、ひきつづき皆さんのがんばります。



市長に予算要望



県交渉

みんなさんの願いをじつかり聞き、届けます

砂田喜昭

小矢部市議会議員

安倍政権の暴走に Non!

「安倍政権は、ブレーキがなくてアクセルが二つ。ハンドルは右にしか回らない。」誰かが声を挙げねば……。

憲法9条を守る
庶民泣かせの
消費税増税を
許さない

非正規雇用では、結婚
も子育てもできません。
安倍政権は首切り自由
の非正規雇用拡大を狙っています
若者に
正規雇用を